

学校教育自己診断 保護者アンケートのまとめ

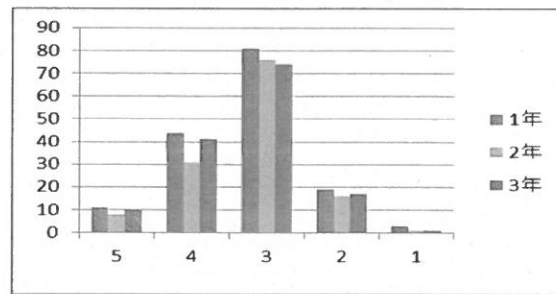
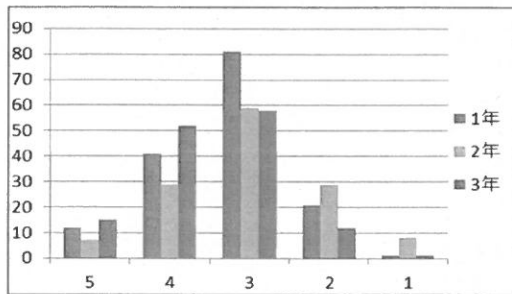
2018年11月に実施しました「学校教育自己診断」の集計ならびに考察が出来上がりましたので報告いたします。

保護者の皆様にはお忙しいにもかかわらず、ご協力いただきましてありがとうございました。

5、そう思う 4、まあそう思う 3、普通 2、あまりそう思わない 1、全くそう思わない

【学校と家庭・地域とのつながりについて】

本校では、家庭と連携してこどもの指導にあたっている。 本校では、PTAや地域の人たちと話す機会を設けている。



学校からの情報は、学校便りやホームページなどで発信しています。今年度はホームページ更新に努めています。徐々に閲覧も増えている状況です。また、はなまる通信等の情報発信ツールも使用し、学校側からの情報提供を工夫しています。

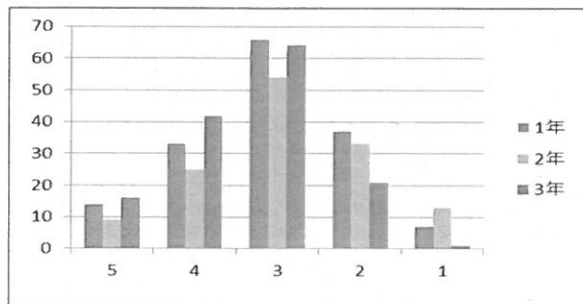
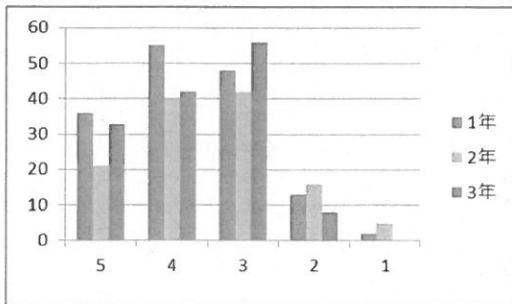
《保護者の意見》

- ・せっかくメールがあるのだから、必要な時に必要なことだけを早くメールを送ってほしい。地震の時は子供のことがわからず不安であった。地震の際、帰宅させるかどうかは、保護者の了解を得た上で、対応してほしい。
- ・自転車通勤している子供を見かけます。忙しくて大変ですが、地区で時々朝ポイントに立つなどすれば抑制できるのでは？と思います。
- ・授業態度・先生方が困っていることも知らせてほしい。先生方も保護者に気をつかわれ、やりにくい世の中になったと思います。保護者への不満・要望をもっと強く出されても良いのではないのでしょうか。

【学校生活・いじめ問題について】

こどもは学校に行くのを楽しみにしている。

本校では、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。



学校生活全般については、肯定的な意見が多く前々回、前回の調査に続き「そう思う」が過半数を超えています。いじめや暴力の問題については学年によりとらえ方に違いが見られ、学年が上がるにつれいじめやかからかいをなくすために学校で取り組んでいることに積極的に関わっていることがわかります。

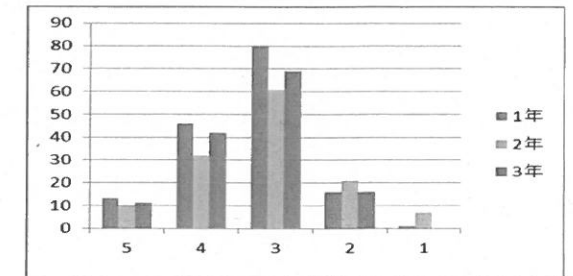
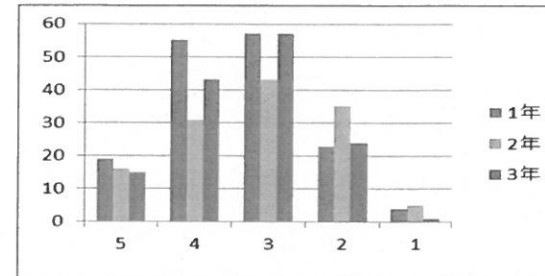
《保護者の意見》

- ・いじめ、悪ふざけに対する対応が甘すぎる。水面下で何が起きているかを知る努力が必要。
- ・部活動の体育館等を使える時間が少なすぎて、遊びのように思える。
- ・子供たちに対してもっと真剣に向き合ってほしい。本気でぶつかってほしい。きっと気持ちは伝わると思うので…。

【授業のこと教員のこと】

先生は、こどもの意見や悩みを聞いてくれる。相談にのってくれる。

先生は、わかりやすく熱心に授業をしている。



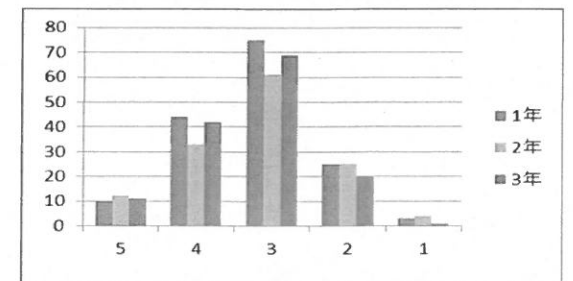
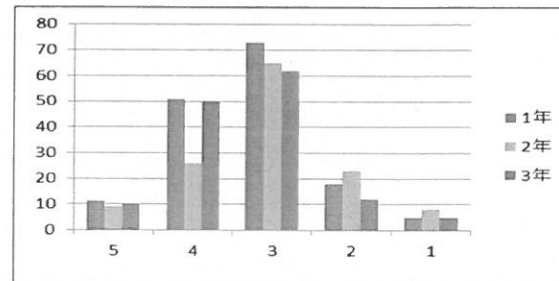
・茨木市では、『持続可能な学力向上』と『一人も見捨てへん教育』を目指しています。また、新学習指導要領では、自らが主体的に学ぶ力が求められています。本校でも生徒の関心、意欲をいかに高め学習につなげていくかを課題に授業研究に取り組んでいます。その基本となる授業規律においても保護者の皆様のご協力を頂き、より良く改善していかねばなりません。

《保護者の意見》

- ・学級担任と部活動顧問などはもう少し連携して、子供の指導にあたってほしい。家庭でも変化がある時は、すぐに連絡を取れるように相談する機会が欲しい。
- ・放課後に補習の時間を充実してつってほしいです。自主的に勉強する子ではないので、出題をもっと増やしてほしい。
- ・先生方の授業の熱心さすごく差があると聞きます。もっと子ども達が興味を持ち、魅力的な授業をして下さるよう努力してくださいをお願いします。

【評価について・施設・設備について】

先生は、こどもの教育活動や学校生活について適切・公平に評価している。 通知票では、こどもの学力や達成度がよくわかる。



目標に準拠した評価になり4年目となります。テストだけでなく授業での評価やノートや提出物、レポートなど評価される場面があります。今後も適切に評価できるように、工夫・改善が必要です。

老朽化や自然災害などで、ご不便をおかけしています。徐々に工事等がはじまっています。

- ・年度始めの保護者対象の説明会が走りすぎてわかりづらい。
- ・進路について1年生から考えていけるように生徒、保護者に話をしていただきたいです。
- ・部活動のために着替える教室が用意されておらず、男女とも廊下等で着替えています。盗撮等が心配です。
- ・子供たちが学び生活する場所を守るために、トイレの改修を早急をお願いします。